

# 逆転裁判 456

## 王泥喜セレクション

### 探偵パート

事件に関わる場所を調べたり、そこにいる人と話をしたりすることで、翌日の裁判に勝つための情報を集めます。



#### 話す

その場にいる人の話を聞きます。  
一度選んだ選択肢には✓マークがつかます

#### つきつける

持っている証拠品をつきつけて情報を聞き出します。  
つきつけると「話す」の項目が変化することがあります。

#### 調べる

今いる場所を調べて、事件に関係する証拠品を探します。  
気になる部分はカーソルが赤くなり  
一度調べた場所は✓マークがつかます。

#### 移動

表示した場所に移動します。  
物語が進むにつれて、移動できる場所が増えていきます。

### 法廷パート

探偵パートで集めた情報や証拠品を武器に、ウソやムジュンをあばき、被告人を弁護します。無罪判決を勝ち取るとエピソードクリアです。  
証人たちの「証言」には、基本的にウソやカンチガイにより事実と異なる内容が隠されています。尋問で「ゆさぶる」「つきつける」を使ってムジュンをあばきましょう。



#### ゆさぶる

証言を詳しく聞くため「ゆさぶる」でツッコミを入れます。  
ゆさぶることで証言が変化することもあるので、  
どんどんゆさぶりましょう

#### 法廷記録

事件に関する証拠品や人物が記録されています。  
証拠品によっては「くわしく」でより詳細な内容が見られます。

#### つきつける

証言と証拠品のあいだにムジュンを見つけたら  
「つきつける」で法廷記録を開き、証拠品をつきつけましょう  
※ 間違った証拠品をつきつけると、裁判長の心証が悪くなります。  
心証が悪くなりすぎるとゲームオーバーになってしまうので、  
よく考えてつきつけましょう



# 逆転裁判456 王泥喜セレクション

## ZLボタン/ZRボタン

(UI表示切替機能 ON の場合)  
会話ウィンドウと操作ガイドを  
非表示にします。

## Lボタン

証人を《ゆさぶる》(尋問時)  
法廷記録内の項目切り替え

## 方向ボタン/Lスティック

各種項目や選択肢を選ぶ  
証言を前後に送る(尋問時)

## -ボタン

オートプレイのON/OFF  
ストーリーモードのON/OFF

※オートプレイは会話部分を自動で進めるモード  
ストーリーモードは謎解きも含めて自動で進める  
モードです。

## +ボタン

オプション画面を開く

## Rボタン

法廷記録を開く  
法廷記録内の項目切り替え

## Xボタン

つきつける  
ムービーのスキップ(長押し)

## Yボタン

バックログ

## Aボタン

決定  
メッセージを送る

## Bボタン

キャンセル  
1つ前の項目に戻る  
メッセージの早送り  
1つ前の証言に戻る(尋問時)

## Rスティック

みまわす  
(探偵パートで調べるとき)  
3D証拠品の回転



### L2ボタン/R2ボタン

(UI表示切替機能 ON の場合)  
会話ウィンドウと操作ガイドを  
非表示にします。

### OPTIONSボタン

オプション画面を開く

### R1ボタン

法廷記録を開く  
法廷記録内の項目切り替え

### △ボタン

つきつける  
ムービーのスキップ(長押し)

### L1ボタン

証人を《ゆさぶる》(尋問時)  
法廷記録内の項目切り替え

### □ボタン

バックログ

### ○ボタン

決定  
メッセージを送る

### 方向キー/左スティック

各種項目や選択肢を選ぶ  
証言を前後に送る(尋問時)

### ×ボタン

キャンセル  
1つ前の項目に戻る  
メッセージの早送り  
1つ前の証言に戻る(尋問時)

### タッチパッドボタン

オートプレイのON/OFF  
ストーリーモードのON/OFF

※オートプレイは会話部分を自動で進めるモード  
ストーリーモードは謎解きも含めて自動で進める  
モードです。

### 右スティック

みまわす  
(探偵パートで調べるとき)  
3D証拠品の回転

